

提供日 2018/7/26

タイトル 生産の前月比は低下となるも、前年同月比は2か月連続上昇

静岡県鉱工業指数(平成30年5月分速報)

担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

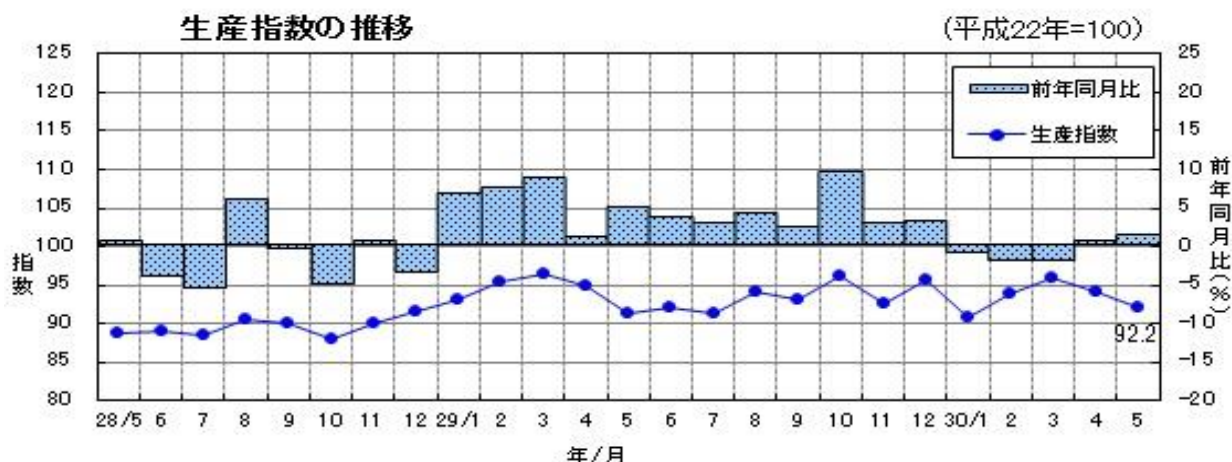


1 生産指数の動き

平成30年5月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**92.2**となり、前月比は**2.1%減**と2か月連続して低下した。

また、**前年同月比(原指数)**は**1.4%増**と2か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、化学、プラスチック製品、繊維等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、はん用・生産用・業務用機械等が低下した。

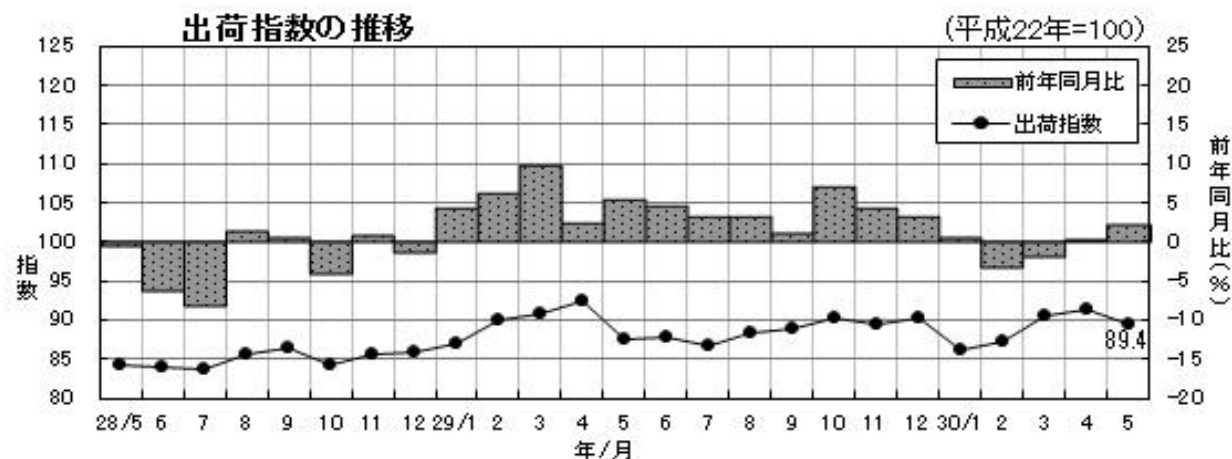


2 出荷指数の動き

平成30年5月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**89.4**となり、前月比は**2.0%減**と4か月ぶりに低下した。

また、**前年同月比(原指数)**は**2.1%増**と2か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、化学、パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品等が上昇する一方、輸送機械、窯業・土石製品、はん用・生産用・業務用機械等が低下した。



3 在庫指数の動き

平成30年5月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成22年=100)は125.9となり、前月比は0.7%増と2か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比(原指数)は10.2%増と8か月連続して前年を上回った。

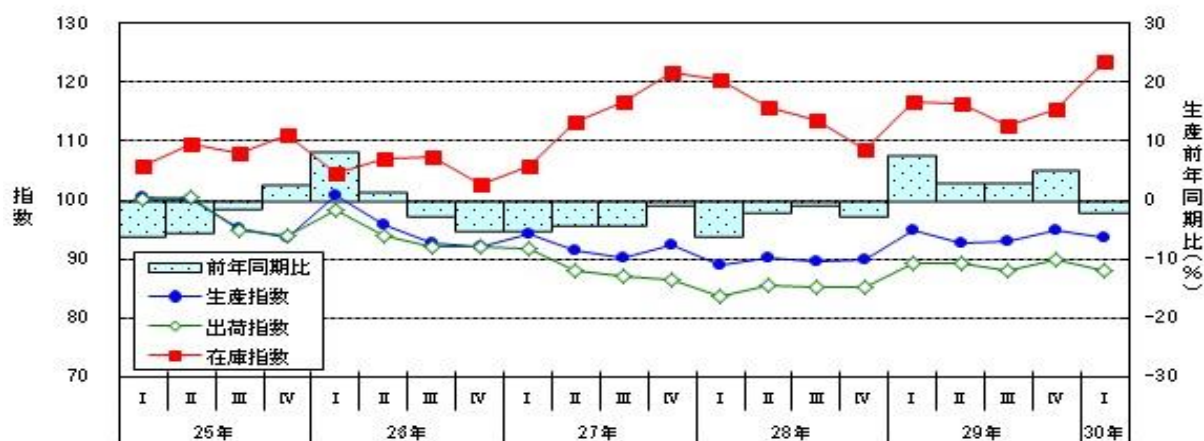
業種別の前月比(季節調整済指数)では、化学、家具、プラスチック製品等が上昇する一方、輸送機械、食料品・たばこ、パルプ・紙・紙加工品等が低下した。



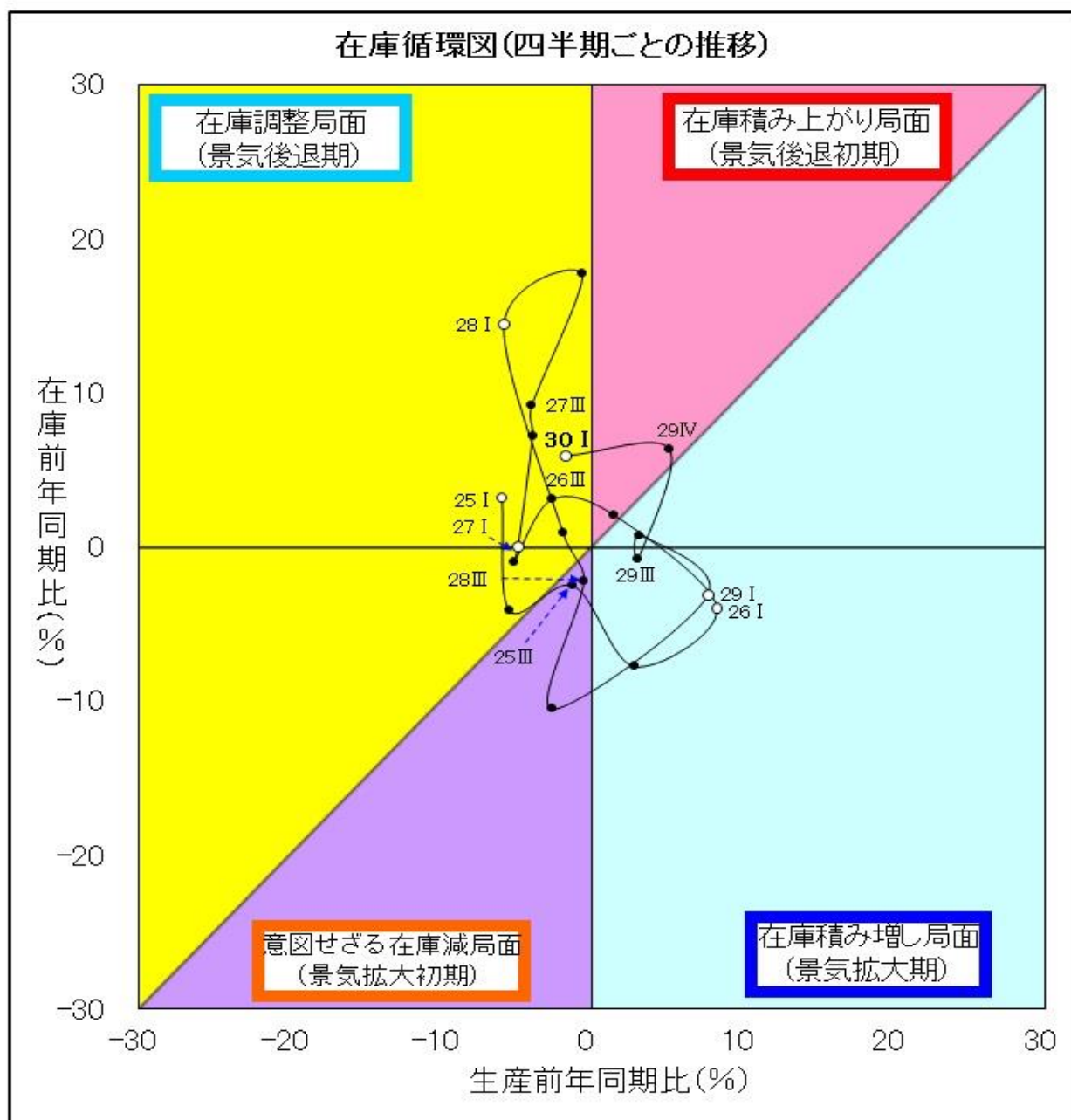
<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成22年=100)



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。